



下五島商工連絡協議会の清瀬会長(左)、目録を
手渡す中村執行委員長(右)
＝五島市末広町、榊江商工会議所

五島市労組が企業応援 61万円寄付、商品券発行に

新型コロナウイルス感染症拡大で影響を受ける五島市内の企業を応援しようと、市職員工働組合(中村克政執行委員長)が4月30日、下五島商工連絡協議会(清瀬誠司会長)に61万5千円を寄付した。同協議会は、市内店舗で使えるプレミアム付き商品券の発行事業に取り組んでおり、追加発行費に充てる考え。

同協議会は島内の消費喚起のため、20日に額面3千円(販売額2千円)の土産品用商品券を500枚発売したが、1時間で完売。第2弾として5月中旬にも、土産品店に加えてクリーニング店と花店でも使える商品券を、800～千枚販売する。飲食店や宿泊施設で使える商品券は、第3弾として6月以降に売り出す。

30日は中村執行委員長が榊江商工会議所を訪ね、清瀬会長に寄付金の目録を贈呈。同労組の活動費の一部を寄付した中村執行委員長は「市職員として市内の事業所にはいつもお世話になっているので、協力できないかと考えた。少しでも助けになれば」と話した。

(三代直矢)